



やらまいか

例会日/毎週火曜日 12:30 例会場/豊川商工会議所

会長/高桑 耐 幹事/大木健市 会報委員長/池田 弘

事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889

HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ: ENJOY ROTARY 絆、みんな仲良く、クラブの未来へ

本年度第17回 通算1271回 平成24年10月30日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	10/16 修正出席率
		57名	33名	67.3%	92%

ゲスト:(なし) ビジター:(なし)

★会長あいさつ

高桑 耐会長



こんにちは。地区大会に出席してきました。今回の地区大会は非常に内容の濃い大会でした。R I 会長代理

の川妻二郎さん(85歳)の土日それぞれのスピーチは素晴らしいものでした。土曜日の講演会の講師は、女優で、現在、国連開発計画親善大使の紺野美沙子さん。日曜日は前中ドラゴンズ監督の落合博満さんでした。川妻さん、紺野さん、落合さん、それぞれのスピーチと講演は良かったです。

今回の地区大会に米国ウィスコンシン大学のアン・フリッシュ名誉教授が出席することとなり、地区大会前日に豊橋に宿泊されることで、地区ロータリー財団平和フェロシップ委員長の石川昌和さんから、歓迎夕食会の案内があり出席をしてきました。この方は、R財団が掲げる6つの重点分野の中で最重要課題でありながら、ロータリアン活動が最も困難な「平和と紛争予防・解決」の実践をされている先生です。国際NGOの「非暴力平和隊」の隊員として平和維持活動に参加され、現在は上級顧問をされています。隊員は180名ぐらいで、東ティモール、ミンダナオ、南スーダンなどで、紛争解決と平和構築に大きく貢献されています。隊員は、色んな国の方が参加されていて、特に女性が多いそうです。心配するのは、武器を持たずに紛争地帯に入っていくことです。紛争だけでなく、子どもや女性に対しての誘拐や暴力も数々あるよう

です。今年の5月に南スーダンのある地域で、強姦事件が17件あったそうです。平和隊が行ったら、翌月の6月には0件になったそうです。武器を持たず、女性が多いということも影響しているのかもしれませんが。危険な活動ですが、大変に素晴らしい活動だと思います。今回、この2760地区の地区大会に出席し、また他の地域の地区大会にも出席するそうです。その理由は、金銭的な支援とボランティアの参加者の呼びかけをするためだそうです。地区大会の第2日目の時には、壇上で通訳を交えて挨拶と呼びかけもされました。(非暴力平和隊・日本 <http://np-japan.org/index.htm>)

★幹事報告

大木健市幹事

例会臨時変更のお知らせ

ガバナーエレクト選出の報告の件

南山大学「国連アカデミック・インパクト」

関連講演会の件

★地区大会報告



大島嗣雄会員

こんにちは。本年度は、第1日目の土曜日にも参加できるとの案内があり、紺野美沙子さんのファンな

ので、第1日目に出席をしました。

R I 会長代理の川妻さんですが、お年を伺って心配をしましたが、挨拶は大変に明確なお話でした。特に力を入れているのは、田中作次R I 会長からも要望されている世界平和フェロー広島を成功させることだそうです。

実行委員長としてのコンセプト・事業内容について熱くお話をされました。

紺野美沙子さんの講演会は、国連開発計画 (UNDP)の親善大使を 14 年もされているそうです。親善大使は 9 名いるそうで、ロナウドやジダンもそうです。報酬は年 1 ドルで、ユネスコの大使の黒柳徹子さんも同じだそうです。会議がニューヨークであっても自費で行かれています。紺野さんの役目は、2 年に 1 回程度に支援国に行って現状を見て、それを私たちに伝えることだそうです。親善大使とは別に朗読の会を始められたそうで、そこに集まる人には、正しい日本語と日本の文化、そして平和について考える空間を提供したいということで、活動もされているそうです。

今回の大会では、会場内に記念のハガキが配布されました。これは、今日初めて出会った方とぜひ年賀状の交換をし、それによって友人を増やしてほしいということでした。

鈴木 忍会員



今年の 5 月に入会をして、初めての大会で、どんな大会かと思いつきながら行きました。土曜日と日曜日と 2 日間参加しました。世界平和フォーラム広島は、多くの人、特に若い人を集めたい、広島だから原爆ではなくて、もっと広い意味での平和を訴えていらしたので、すごいことだと思いました。また紺野美沙子さんの講演の中で、批判されている ODA の活動で、道路造ったり、橋を造ったりという事よりも、井戸を造って衛生教育をして、日本人が去った後でも修理の方法を教えるから、日本人は割と感謝されている。またエイズで行き場を失った女性たちの為に、機織りを教え、出来上がったものを売る会社を設立して資金を得るといった草の根的な活動もしていると聞いて、批判を受けている ODA の活動を知りました。ロータリーの活動も広く発信していくことも必要であると思いました。

柴田浩志会員



大会第 1 日目の午前中に地区指導者養成セミナーに出席してきました。対象者は次年度の会長と

幹事で、第 2680 地区のバスターガバナーの深川純一さんの「リーダーシップについて」という講演を聞きました。ロータリーの中でもリーダーシップは、力の統治でなく、徳による統治である。徳を積むには例会に出席することが一番良い。そして会員の皆さんと話をして他の方から吸収をください。もともとロータリーは、1 業種 1 名で始まっている。1 業種の中で 1 名しか入れないのではなく、1 業種の中で 1 番凄い人が入っているという意識で、ロータリーの例会に於いて多くの人と交わって、徳を積むことがリーダーシップに繋がるという話でした。

小田伊佐浩会員



大会第 2 日目に、落合博満氏の講演を聞きました。野球に関する裏話もあり面白く聞くことが出来

ました。現役の監督時代には、プレスに対するリップサービスのない監督として有名でした。その裏話が多くありました。あの方は、監督を受けるにあたっての目標と目的がはっきりとしていました。中日新聞の関連会社ではあるが、中日ドラゴンズの監督としての使命を果たすため、情報戦の中で戦略などを公表しない、夜の街にも 1 回も出歩かないなど徹底して行動をしていたとのこと。中日ドラゴンズは、落合監督の希望を聞いてくれた良い球団で、落合も中日ドラゴンズが好きだったんだと思いました。目標を持って、その目標の為に何かをするには多少の犠牲は関係ない、その為にまい進して結果を出せば、それが責任を果たしたことだと講演の最後に言っていました。

★ニコニコボックス

鈴木 忍会員 誕生日を祝って頂き

小野喜明会員 都合により途中退席します

クラブ目標：会員増強純増 3名

クラブ目標：R財団寄付額 \$ 100/人

現在の状況

会員増強・・・・・・・・・・純増0名

R財団寄付額・・・・・・・・・・\$0/人

会報担当者：池田 弘会員、杉浦元保会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。